



## UPS IP アドレス変更手順書

2018年6月15日

UPS ソリューションズ株式会社

文書名	UPSIP アドレス変更手順書	版数	1.0	作成者	UPSS 青木
-----	-----------------	----	-----	-----	---------

●変更履歴

版数	日付	変更内容
1.0	2018/6/15	新規作成

文書名	UPSIP アドレス変更手順書	版数	1.0	作成者	UPSS 青木
-----	-----------------	----	-----	-----	---------

---

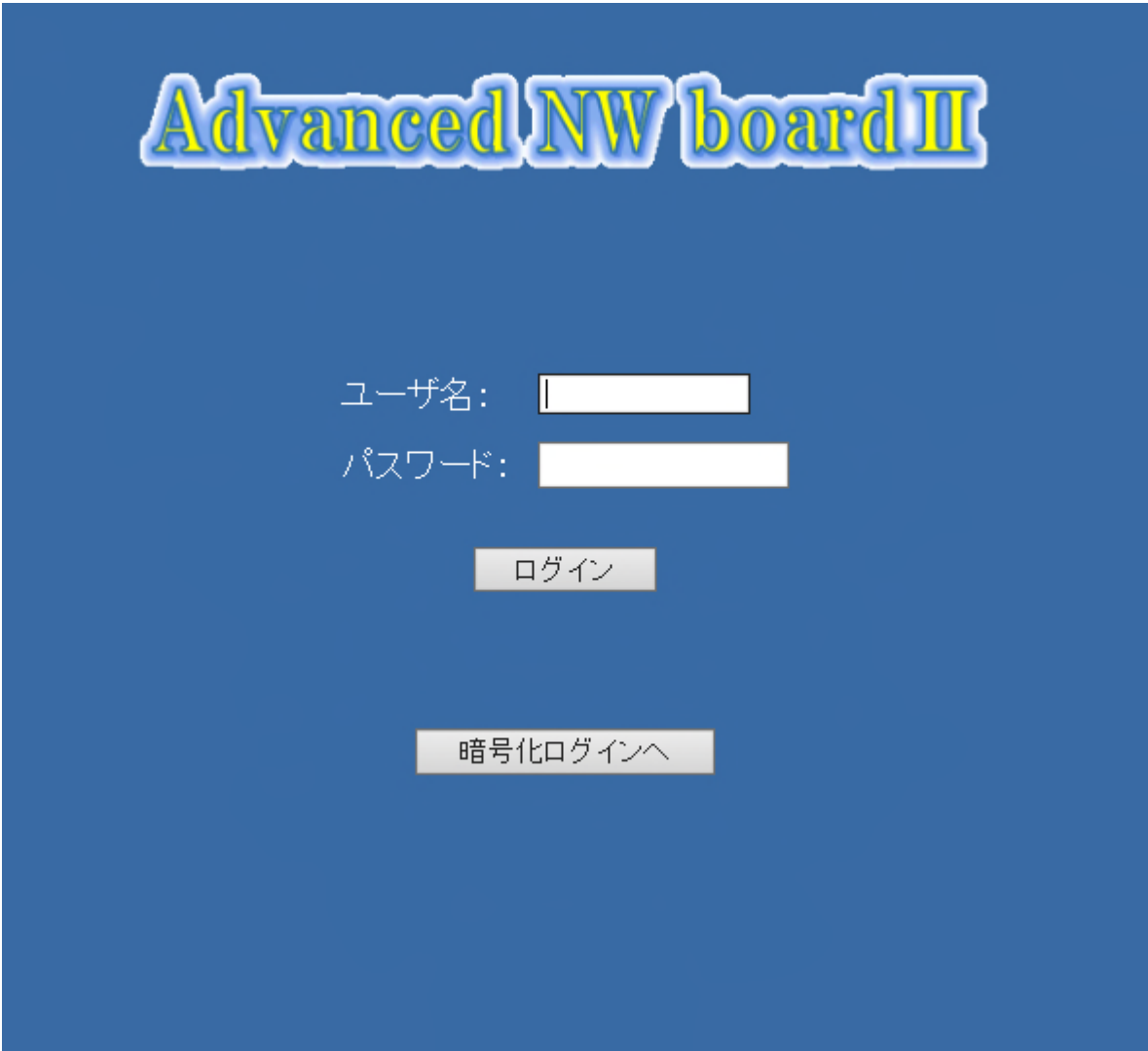
---

## 1. ログイン

---

---

Web ブラウザより該当 UPS の IP アドレスを入力下さい。  
以下画面が表示されましたら、ユーザ名・パスワードを入力頂き  
ログイン下さい。



Advanced NW board II

ユーザ名:

パスワード:

ログイン

暗号化ログインへ

文書名	UPSIP アドレス変更手順書	版数	1.0	作成者	UPSS 青木
-----	-----------------	----	-----	-----	---------

---

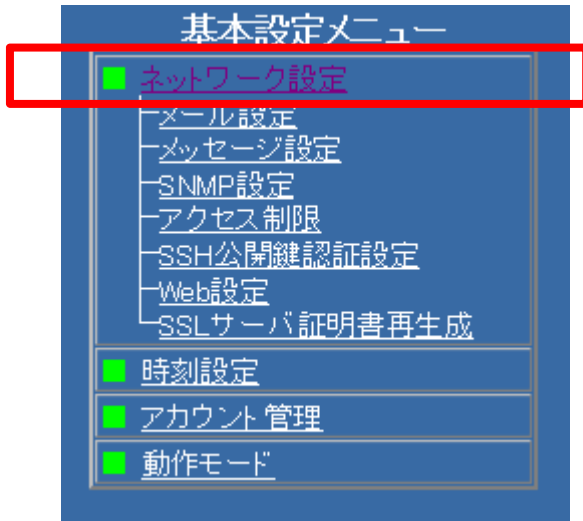
---

## 2. IP アドレス設定変更

---

---

アクセス後、画面左のメニューバーより、以下「ネットワーク設定」をクリック下さい。



文書名	UPSIP アドレス変更手順書	版数	1.0	作成者	UPSS 青木
-----	-----------------	----	-----	-----	---------

ネットワーク設定画面が表示されましたら、以下項目（赤枠部分）を設定下さい。

- IP アドレス
- サブネットマスク
- デフォルトゲートウェイ
- DNS サーバアドレス

※必要に応じて IP アドレス以外の設定も変更ください。

ネットワーク設定

IPアドレス *1	192.168.0.10
サブネットマスク *1	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	0.0.0.0 ×
1'st DNSサーバアドレス	0.0.0.0
2'nd DNSサーバアドレス	0.0.0.0
HTTPポート番号	80
HTTPSポート番号(暗号対応HTTP)	443
SSHポート番号	22

サブネットマスクが変更された場合、アクセス制限を一旦無効にします。

### 3. 設定確定

設定完了後、一度画面最下部の「設定」ボタンをクリック下さい。  
設定が反映されます。

文書名	UPSIP アドレス変更手順書	版数	1.0	作成者	UPSS 青木
-----	-----------------	----	-----	-----	---------

固定で接続する必要がある場合以外は“自動”でご使用ください。

※ネットワーク設定のいずれかの項目を変更した場合は  
メンテナンスメニュー項目の **再起動/パラメータ保存/読出/初期化** で再起動を行ってください。



設定ボタンをクリック後「再起動/パラメータ保存/読出/初期化」をクリック下さい。

固定で接続する必要がある場合以外は“自動”でご使用ください。

※ネットワーク設定のいずれかの項目を変更した場合は  
メンテナンスメニュー項目の **再起動/パラメータ保存/読出/初期化** で再起動を行ってください。



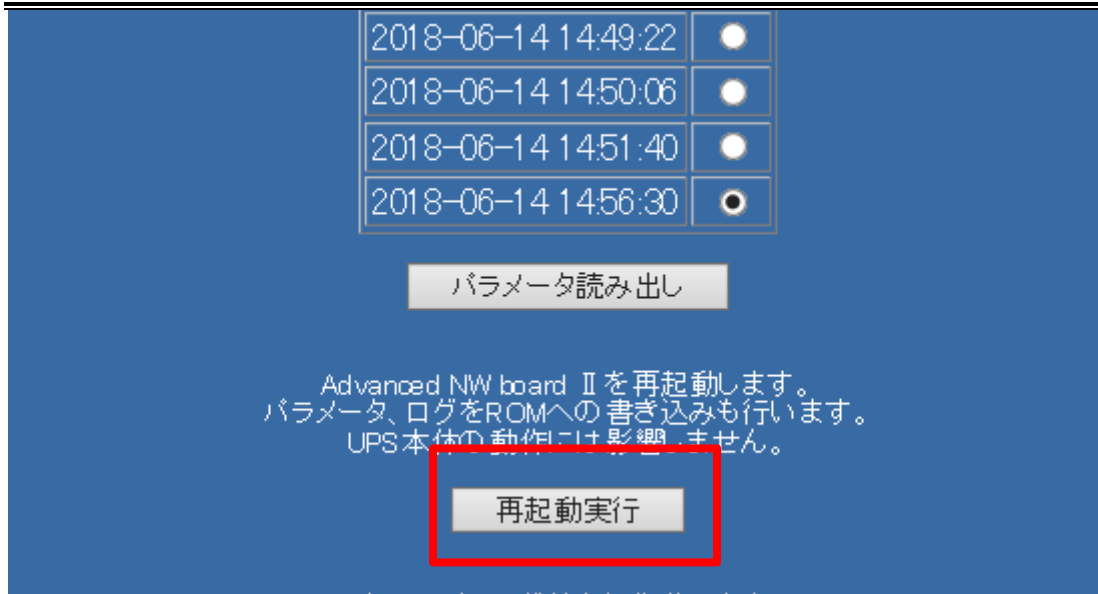
## 4. 再起動

再起動/パラメータ保存/読出/初期化画面表示されましたら「再起動実行」をクリック

※再起動に伴う UPS や負荷機器の停止は不要です。

ネットワークカードとの疎通が一時途切れますので ping や SNMP 監視されている場合は、ご注意ください。

文書名	UPSIP アドレス変更手順書	版数	1.0	作成者	UPSS 青木
-----	-----------------	----	-----	-----	---------



2018-06-14 14:49:22

2018-06-14 14:50:06

2018-06-14 14:51:40

2018-06-14 14:56:30

パラメータ読み出し

Advanced NW board II を再起動します。  
パラメータ、ログをROMへの書き込みも行います。  
UPS本体の動作には影響しません。

再起動実行